



やながわ

令和5年6月20日(火)
〈文責〉江頭 彰子
児童数 192名

～柳川市青少年育成市民会議意見発表会～

6月11日(日)、柳川市民文化会館「水都」において、柳川市青少年育成市民会議「意見発表会」が行われました。本年度は、小学校6校、中学校5校から11名の児童生徒が発表を行い、本校からは6年生の花房美咲さんが代表として出場しました。堂々と発表する姿、すばらしいものでした。美咲さんの意見発表文を紹介します。(→に掲載しています。)

保護者の皆様へ (マスクの着用について)

学校では、基本的にマスクの着用は求めています

マスクをしないと呼吸が楽だ!

発表したり、話し合ったり、相手の表情が見えると伝わりやすいね。

一人一人の意思や考えを、お互いに尊重しよう!

お年寄りの方と接するので、マスクをしよう。

医療機関(病院)、高齢者施設、混雑した電車・バス、感染流行時では

マスク着用が奨められています。

感染対策を行いましょう

熱中症の危険性がある場合はマスクを外しましょう

福岡県教育委員会

6月に入り、気温が高いい日が多くなってきました。学校では、熱中症指数に基づいて、冷房を入れたり、水分補給や休息の時間を設けたり、屋外での活動時間を制限したりして「熱中症」の予防に努めております。

特に、熱中症の危険があると判断した場合には、マスクを外すよう指示することがありますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

また、外での活動の際には帽子の着用が必要です。必ず黄色い帽子又は赤白帽子を持たせてください。登校時や下校時にも、熱中症にかかる危険はあります。お子さん方の「命」を守っていきましょう。

大好きな柳川と柳河 【6年 花房 美咲】

私は、この柳川市に生まれてよかったなと思います。その理由は三つあります。一つ目の理由は、地域の方々がとても優しいからです。地域の方々はおはようございます。と言うと、いつも「おはよう。」「行ってらっしゃい」と言ってくれます。その言葉を聞くと、私は、とてもうれしくなって元気が出てきます。また、学校支援サポーターとして地域みなさんが丸つけやミシンの補助や水泳監視補助など、私たちの学習のサポートをしてくださっています。放課後にはどろつくどんの指導もしてくださっています。私は、地域の方々から支えられているからいつも元気が出ます。

二つ目の理由は、学校にはたくさんの友だちがいるからです。私の友だちはみんな明るくて元気で、優しいので、毎日学校に行くのがとても楽しみです。学校だけではなく、放課後や休みの日にも遊んでいます。女の子も男の子もみんな仲がいいです。時々けんかをしたり、先生にしかられたりすることもあります。反省すべきことを改善して次に生かしていることで、お互いに成長していくことができていると思います。

このように、地域の方々や友だちに支えられているからこそ、私はこの柳河校区が大好きです。そして、いつかは地域の方々や友だちを支えることができる人になりたいです。

三つ目の理由は、柳川市は自然が豊かだからです。柳川市にはたくさんの掘割があり、川下りが有名ですが、昔に比べると水がにごっているそうです。船に乗った時に「もっときれいな水にしたいなあ。」と思いました。

それに、今は生育環境の悪化などで、柳川市のシンボルのような存在であるうなぎが減っているということをテレビや新聞、ネットニュースなどで見たり聞いたりします。柳川市の自然を守るためには、一人ひとりが川や海にごみを捨てないようにすることが大切です。今、学校ではごみを減らすために、ごみの分別に取り組んでいます。そして、どうしても燃やさないごみだけを市のごみ袋に入れて出すなどの工夫をしています。そうすることで、掘割がきれいになり、生き物たちも住みやすくなると思います。このように、柳川市にはたくさんのみりょくがあり、私たちの心がけだけで、もっと美しく、すてきなまちになると思います。私が生まれ育ったこの大好きな柳川市のみりょくを、日本だけではなく海外の人にも知ってもらいたいです。そのために、これからも豊かな自然を守る行動や、地域の方々とのつながりを大切にしていき、さらに大好きな柳川市にしていきたいです。

◆講評では、美咲さんの「柳川と柳河」を大好きだと思ふ姿は、柳川市の教育がめざす姿そのものだとして評価していただきました。美咲さんが、柳川の良さをたくさんの人たちに発信してくれることを期待しています。柳河小学校ができることを考え、実行していきたいですね。



柳河小学校ではプール監視や校外学習での引率補助、丸つけボランティアなど、たくさんの方に来ていただいています。「自分も!」と思われる方は、ぜひ学校へお知らせください。